

RIETI政策シンポジウム  
習近平政権の政策分析～2010年代の検討を中心に

# 中国輸出入銀行の「二つの優遇条件借款」： 現状と課題

2023年1月30日

RIETI グローバル・インテリジェンス・プロジェクト中国班  
北野尚宏、宮林由美子

# 研究の背景と目的

- 中国輸出入銀行(中国輸銀)が実施する優遇借款(GCL)と優遇バイヤーズクレジット(PBC) (「二つの優遇条件借款」、以下「GCL・PBC」とする)は、2000年代にはいり中国政府の開発途上国に対する対外援助、経済協力(中国語で「経済合作」)の資金スキームとして、中国企業による開発途上国のインフラ整備を資金面で担ってきた
- 近年途上国の債務脆弱性が深刻化し、GCL・PBCはG20の枠組みで2020年に導入された債務支払猶予イニシアティブ(DSSI)の対象となる
- 新規承諾金額は減少傾向
- GCL・PBCに焦点を当てた研究は限られている(胡 et al.(2012)など)
- 筆者らが作成したGCL・PBCの融資データベースを活用し、GCL・PBCの現状について初歩的な分析を行うと共に、今後の課題について検討することを目的とする

# 中国金融機関の途上国向け融資におけるGCL・PBCの位置づけ

スキーム	概要	関連機関	
1. 無償援助	プロジェクト型建設請負事業、一般物資供与、技術協力、人的資源開発協力、医療チーム、緊急人道援助、グローバル開発・南南協力援助基金など	国家国際発展協力署（CIDCA）、商務部など実施部門、外交部	
2. 無利子借款	元建て、金利0%、貸付実行期間5年、据置期間5年、償還期間10年、公的・公的保証付き融資	CIDCA、商務部、外交部	
中国輸銀の融資スキーム	公的・公的保証付き		
	二つの優遇条件借款（GCL・PBC）		
	3. 優遇借款（GCL）	元建て、金利2～3%（2%未満で供与するケースもあり）、償還期間15～20年（据置期間5～7年）、CIDCAが中国輸銀の検討結果に基づき承認、受入国政府と枠組み協定を締結、財政部が利子補填	CIDCA、財政部、外交部、中国人民銀行、中国輸銀
	優遇バイヤーズ・クレジット（PBC）	政治・外交上の必要を満たし、重点国・地域との経済・貿易協力推進を目的とする借款。ドル建て輸出信用でありながら優遇借款と同等の貸付条件。中国輸銀が自ら利子補填、ODAとして計上する借入国もある	商務部（対外投資・経済協力司）、財政部、外交部、中国人民銀行、中国輸銀、中国輸出信用保険公司（中信保）
	その他の公的・公的保証付き融資	市場金利を基準にしたバイヤーズ・クレジットなど	中国輸銀など
その他の融資スキーム	サプライヤーズ・クレジットなど	中国輸銀など	
国家開発銀行（中国開銀）の外貨建融資、クロスボーダー人民元建融資など	市場金利を基準にした貸付条件、資源担保ローンなどが含まれる	中国開銀など	
国有商業銀行などの融資	途上国政府が借入あるいは保証しているケースもある	国有商業銀行など	

注：薄橙色は中国の対外援助の3つのスキーム、クリーム色は優遇バイヤーズ・クレジット

出所：「現代中国を読み解く三要素—経済、テクノロジー、国際秩序」第7章 中国の対外援助の現状と課題 p.172-192 2020.8 勁草書房の図表などをもとに筆者作成 3

# 中国の開発協力実施体制

中国共産党中央外事工作委員会弁公室

部門間業務調整  
メカニズム

対外人道主義緊急援助部門間  
業務調整メカニズム

国務院

一帯一路建設工作推進指導グループ

国家発展改革委員会 区域開放司指導グループ弁公室

中国国際発展  
知識センター  
(CIKD)

外交部

国家衛生健康委員会、応急管理部、農業農村部など

国家国際発展協力署 (CIDCA)

商務部

中国人民  
銀行

財政部

対外援助プロジェクトサポートサービス  
センター・グローバル発展推進センター

(CIDCA設立以前は対外援助司が対外  
援助所掌)

信託基金・無償援助など

商務部国際経済協力事務局 (AIECO)  
中国国際経済技術交流センター (CICETE)  
国際ビジネス公務員研修学院 (AIBO)

中国輸出入銀行

国家開発銀行 (CDB)

国有商業銀行など

国連及び国連諸機関 (UNDP、UNIDOなど)

国際開発金融機関 (世界銀行、ADB、AIIBなど)

国際機関による援助など

グローバル発展・南南協力援助基金

中央・地方の建設企業、プラントメーカー、貿易会社、コンサルタント、非営利組織、大学など

1. 無償援助
2. 無利子借款

プロジェクト型建設請負事業、一般物資供与、技術協力、研修事業、緊急人道援助

3. 優遇借款 (GCL)

優遇バイヤーズ・クレジット (PBC)

バイヤーズ・クレジット

外貨建融資

中国輸出信用保険公司 (SINOSURE)

開発途上国

注: 紫色は主な開発協力関連機関、薄橙色は対外援助スキーム、クリーム色は優遇バイヤーズ・クレジット  
出所: Kitano, N. 2018. "China's Foreign Aid: Entering a New Stage." Asia-Pacific Review . 25. (1). p. などをもとに作成

# 中国輸出入銀行概要(1/2)

・位置づけ: 国務院直屬、中国政府全額出資の政策性金融機関

・経緯

1994年 政策金融機関3行設立(中国輸銀、国家開発銀行(中国開銀)、中国農業發展銀行)

1995年 国務院、優遇借款(GCL)の導入提言

1995年 最初の優遇借款(GCL)契約締結(スーダン)

1996年 対外貿易経済合作部・財政部・中国人民銀行・中国輸銀「優遇借款援助対外供与に関する暫定規定」公布

1990年代末 中国政府、「走出去」と呼ばれる輸出・海外投資振興策導入

2001年 中国輸銀「対外優遇借款暫定弁方法」を制定

2001年 最初の優遇バイヤーズクレジット(PBC)供与表明(イラン)

2004年 財政部・外交部・商務部・中国人民銀行「優遇バイヤーズ・クレジット暫定管理弁法」公布

2006年 優遇借款部設立(現在のソブリン業務部)

2013年 「一帯一路」構想提起

# 中国輸出入銀行概要(2/2)

2015年4月 外貨準備を活用した資本増強に関する国務院方針発表(中国輸出入銀行:450億ドル)、同年8月に実施→株主:梧桐樹投資平台有限責任公司89.26%、財政部10.74%

2017年11月 中国銀行業監督管理委員会が中国輸銀監督管理弁法及び中国開銀監督管理弁法(同委員会令)公布、2018年1月より施行

2018年 中国初の開発協力官庁である国家国際発展合作署(CIDCA)設立  
・資本増強

中国輸銀登録資本 50億元→1,500億元

中国輸銀株主資本 282億元→3,085億元 自己資本比率12.77%

・中国輸銀監督管理弁法

中国輸銀:国家戦略と密接に関わる政策性金融機関、政策性金融(優遇借款(GCL)、優遇バイヤーズクレジット(PBC)、国務院が定めるPBC以外の特定借款など)を基本に、自営性金融も実施

(参考)

中国開銀:国家戦略に服務する開発性金融機関、収支相償の開発性金融中心、商業性業務も補完的に実施

# 中国の地域協力枠組み：GCL・PBC関連資金協力表明額

- 中国は、2004年上海協力機構(SCO)会合よりGCL・PBCによる資金協力を表明
- 胡錦濤政権の後期から金額は増加し、習近平政権期に「一帯一路」構想が提起されて以降も増加傾向続く
- 2019年以降GCL・PBC関連資金協力表明は限定的

億ドル

地域協力枠組み	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022
国連総会など		<u>100</u>															<u>20</u>	<u>30</u>	
一帯一路														<u>287</u>		0			
中国・アフリカ(FOCAC)			50			100			<u>200</u>		<u>100</u>	<u>350</u>			<u>350</u>				0
中国・ASEAN		50			67			40			100								<u>15</u>
メコン・瀾滄江													65		10		0		
中国・カリブ/中国・CELAC				5				10			100	0			0				0
中国・アラブ諸国													100						
上海協力機構(SCO)	9		12			<u>100</u>			<u>100</u>				0			0			0
中国・中東欧									100										
中国・太平洋島嶼国			4								10						0		
中国・ポルトガル語圏諸国			1				2				3			3					

備考：下線は、GCL・PBC以外の資金協力を含む

出所：中国政府部門のウェブサイトや各種報道などに基づき筆者作成

# データベースの構築

- 2018年より公開データを用いてGCL・PBC承諾額のデータベースを構築（JICA研究所（現JICA緒方研究所）→早稲田大学）
- 途上国の財務省や計画省のウェブサイトに掲載されているODAや債務管理のデータベース・年報・報告書・ニュースリリース、中国政府や中国輸銀、中国企業などのウェブサイトに掲載されている情報、メディアによる報道など関連情報を収集・分析
- 世界銀行の債務国報告システム(DRS)の中国輸銀データを（非公開）をベンチマークとして利用
- China-Africa Research Initiative at Johns Hopkins (SAIS)・Boston University Global Development Policy (GDP) Center（米）：[Chinese Loans to Africa Database](#)、AidData（米）：[Global Chinese Development Finance Dataset, Version 2.0](#)、Lowy Institute（豪）：[Chinese Aid in the Pacific](#)、Interamerican Dialogue（米）：[China-Latin America Finance Database](#)など既往のデータベースと突合、補完



# Bangladesh Dhaka

## Dasherbandi Sewage Treatment Plant Project

優遇借款(GCL) 1,792 百万元 (270百万ドル) 金利2.00%、  
返済期間20年 (据置期間5年)



# 途上国の公表データの事例：バングラデシュ財務省経済協力局

Table-7.2 COMMITMENT, DISBURSEMENT AND REPAYMENT OF EXTERNAL (ODA) LOANS (ACTIVE) Up to 30 June 2018

Development Partner/ Debt Number/ Loan Description/ Development Partner Reference			Agency	Loan Amount Net of Cancellation (million)		Disbursed (million)	Repaid (million)	Inter./Serv. Charge rate %	Grace Repayment period(Yrs)
			2	3	4	5	6	7	
2.	L1120120121a	SHAHJALAL FERTILIZER PROJ GCL (406)	BCIC	RMB	1,600.000	1,600.000	106.670	2.000 0.200	5 15
3.	L1120130507A	PADMA WATER TREATMENT PLA PROJECT (JASHALDIA) (433)	WASA	RMB	1,475.000	988.270		2.000 0.200	5 15
4.	L1120130531a	DEVELOPMENT OF NATIONAL ICT INFRA-NETWORK PHASE-II (474)	BCC	RMB	860.000	860.300		2.000 0.200	5 15
5.	L1120160415A	IV TIER DATA CENTER (556)	BCC	RMB	945.551	530.620		2.000 0.200	4 20
6.	L1120161014A	PROCUREMENT OF 06 VESSEL (58)	SHIPPING	RMB	1,200.000	701.140		2.000 0.200	4 15
7.	L1120161014B	DASHERKANDI SEWERAGE TREAT	WASA	RMB	1,791.608	358.320		0.200	5 15
8.	L1120161014C	CONSTRUCTION OF MULTI LANE UNDER KARNAFULI RIVER (595)	BRIDGE	RMB	1,950.000	936.180		2.000 0.200	5 15
9.	L1120171027A	(INFO-SARKER PHASE-3), (625)	BCC	RMB	1,042.830	208.570		2.000 0.200	5 15
10.	L1120171103B	INSTALLATION OF SINGLE	PBC	RMB	569.660	-		2.000 0.200	5 15
11.	L1120180410A	MODERNIZATION OF TELECOMMUNICATION NETWORK FOR DIGITAL CONNECTIVITY (626)		RMB	1,547.070			2.000 0.200	6 15
<b>TOTAL: CHINA</b>				<b>RMB</b>	<b>13,221.386</b>	<b>6,423.067</b>	<b>346.337</b>		

# Cambodia Vaico Irrigation Development Project Phase I

優遇バイヤーズクレジット(PBC) 99百万ドル  
ドル建 金利2%、返済期間20年(据置期間7年)

VAICO灌溉发展项目-第一期  
广东建工对外建设有限公司  
广州市中舟机械制造有限公司  
广东万安监理公司

[http://www.gdfc.cc/cn/news.aspx?info\\_id=498&info\\_kind=3](http://www.gdfc.cc/cn/news.aspx?info_id=498&info_kind=3)  
<http://zhongzhoujx.b2b.hc360.com/>

# 途上国の公表データの事例：カンボジアODAデータベース



## Project Listing by Date of Last Updated

Development Partner:

Project Status:

From:

To:

Concessional loans (GCL) (RMB=CNY)

No	Official Title	Project Status	Program Number	PIP Number	Start Date	Completion Date	Budget	Own Disbursement (USD) (All Projects)			Planned Disbursement (USD) (All Projects)		
								2019	2020	2021	2022	2023	2024
97.	The Technical Cooperation Project for the Information Technology Building of the Office of the Council of Ministers of Cambodia	Completed			26-Aug-2019	31-Dec-2021	9,900,000.00 CNY	287,033	570,496	613,233			
98.	The Transmission Line 230KV Project Phase II (Completion of Loop Transmission Line in South Western & Eastern Part of Cambodian National Grid)	On-going			1-Feb-2018	31-Dec-2021	176,490,468.00 USD	61,771,664	52,947,140	61,771,664			
99.	The West Second Ring Road of Phnom Penh Project	Completed			6-Mar-2017	31-Dec-2020	388,000,000.00 CNY		8,384,556				
100.	Vaico Irrigation Development Project - Phase I	Completed		AGRI/5/198/30	2-Feb-2012	2-Feb-2017	99,303,000.00 USD						

出所: : <http://odacambodia.com/> Preferential buyer's credits (PBC) (USD)

# 地域別・所得水準別GCL・PBC承諾件数及び承諾額

- 対象となるローンは、2000～2020年の21年間のGCL446件、承諾額約366億ドル、PBC418件、承諾額約953億ドル、**合計864件、承諾総額約1,325億ドル、供与対象国は95カ国**

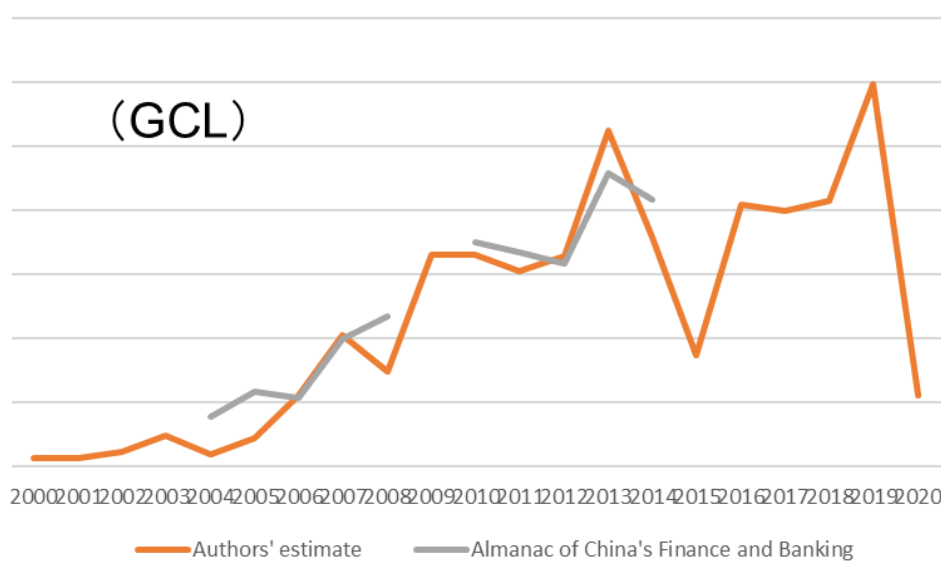
US\$ Million

	No. of Countries		GCL		PBC		Total		GCL		PBC		Total	
Asia	22	23%	130	29%	244	58%	374	43%	12,956	35%	45,655	48%	58,611	44%
Affica	45	47%	234	52%	121	29%	355	41%	19,037	51%	35,297	37%	54,333	41%
Europe	6	6%	8	2%	29	7%	37	4%	1,076	3%	9,465	10%	10,541	8%
Latin America and the Caribbean	15	16%	40	9%	19	5%	59	7%	2,596	7%	4,191	4%	6,786	5%
The Pacific	7	7%	34	8%	5	1%	39	5%	1,540	4%	721	1%	2,261	2%
LDC and other low-income countries	36	38%	213	48%	151	36%	364	42%	19,082	51%	27,162	28%	46,244	35%
Lower middle-income countries	25	26%	139	31%	201	48%	340	39%	12,360	33%	49,028	51%	61,388	46%
Upper middle-income countries	30	32%	82	18%	63	15%	145	17%	4,836	13%	18,584	19%	23,419	18%
High income countries	4	4%	12	3%	3	1%	15	2%	927	2%	555	1%	1,482	1%
Total	95	100%	446	100%	418	100%	864	100%	37,205	100%	95,328	100%	132,534	100%

# GCL・PBCデータベースと実績値との比較

RMB billion

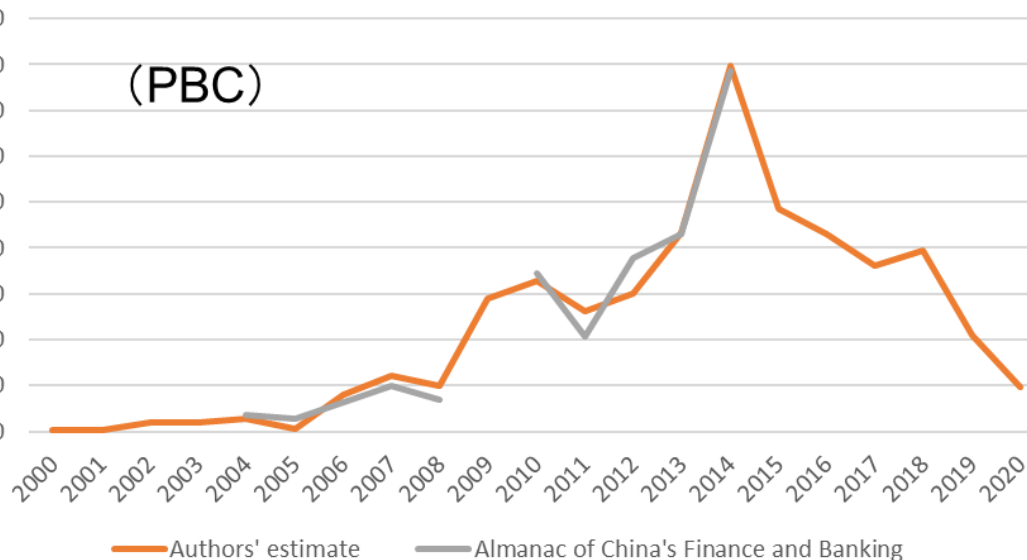
(GCL)



1. 公開データや既往研究のデータとの突合
2. 中国金融年鑑は、2004～2014年(除く2009年)のGCL、PBCの借款締結額などを公表
3. GCL・PBCデータベースと、中国金融年鑑の借款締結額を比較→実績値と近似

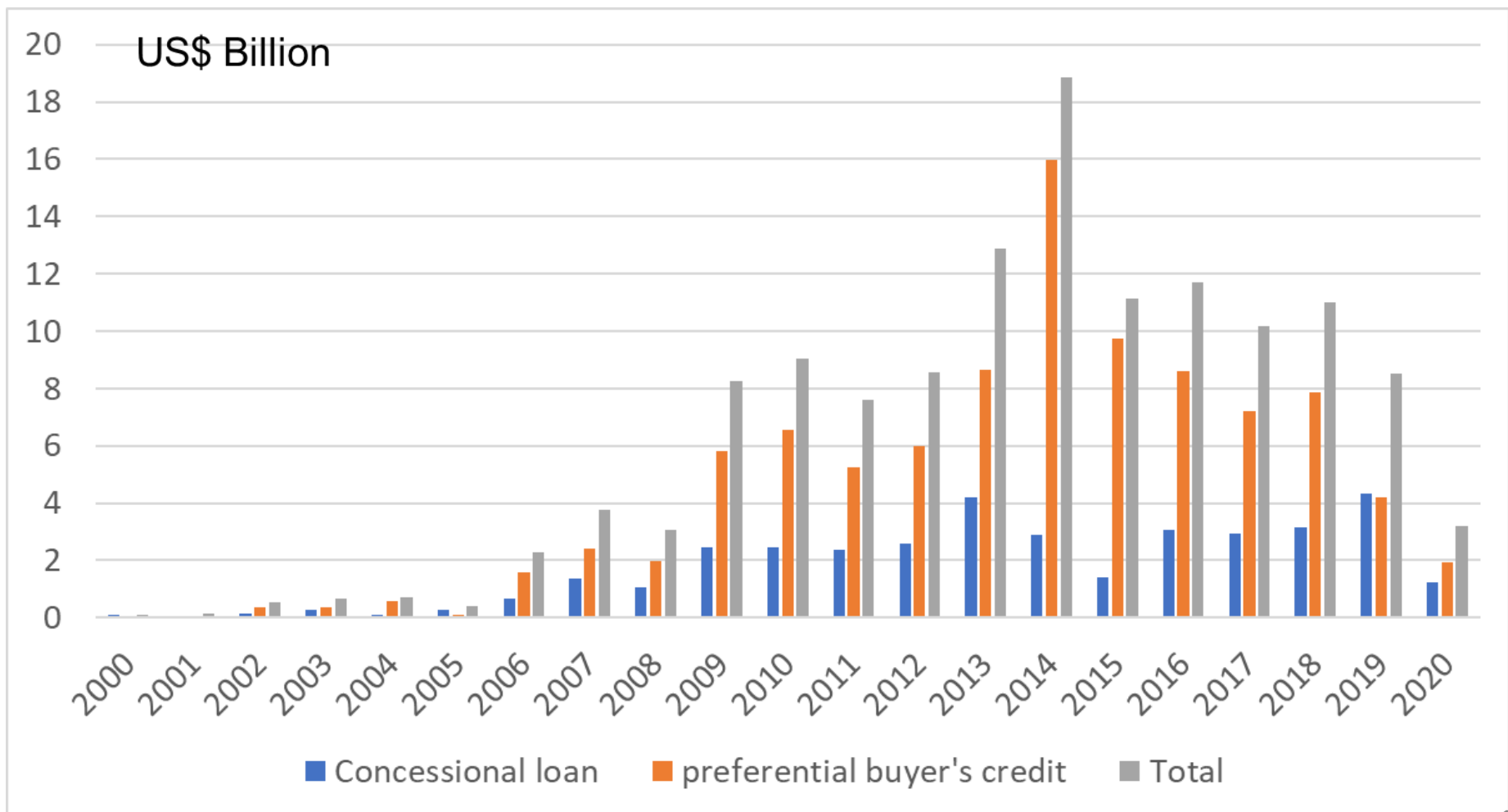
US\$ Billion

(PBC)



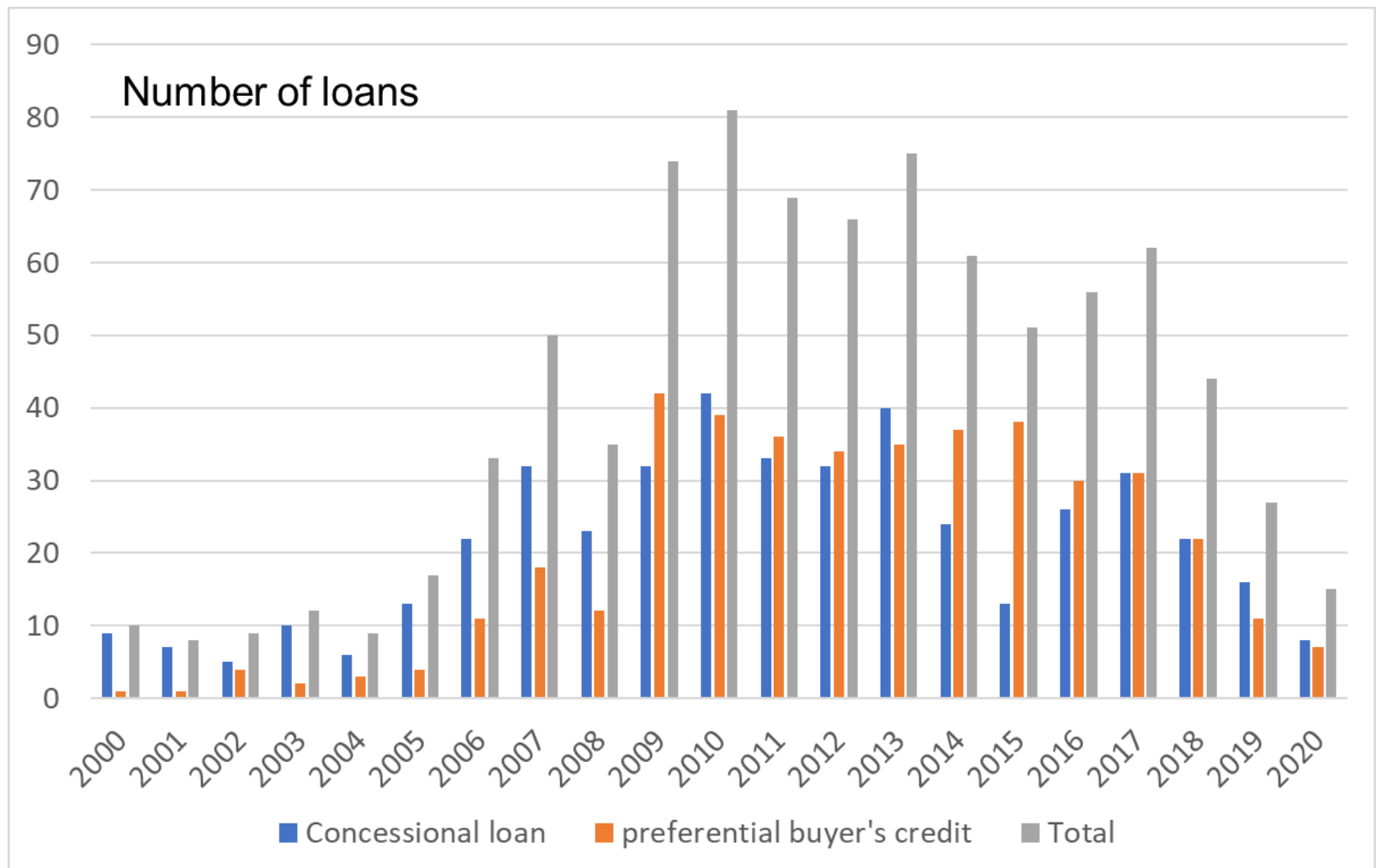
# GCL・PBC承諾額推移

- GCL・PBC:2006年より増加、2014年がピーク2019年以降減少
- GCL: 承諾額は2013、2015年を除くと2019年まで緩やかに増加
- PBC:2014年以降減少



# GCL・PBC承諾件数推移

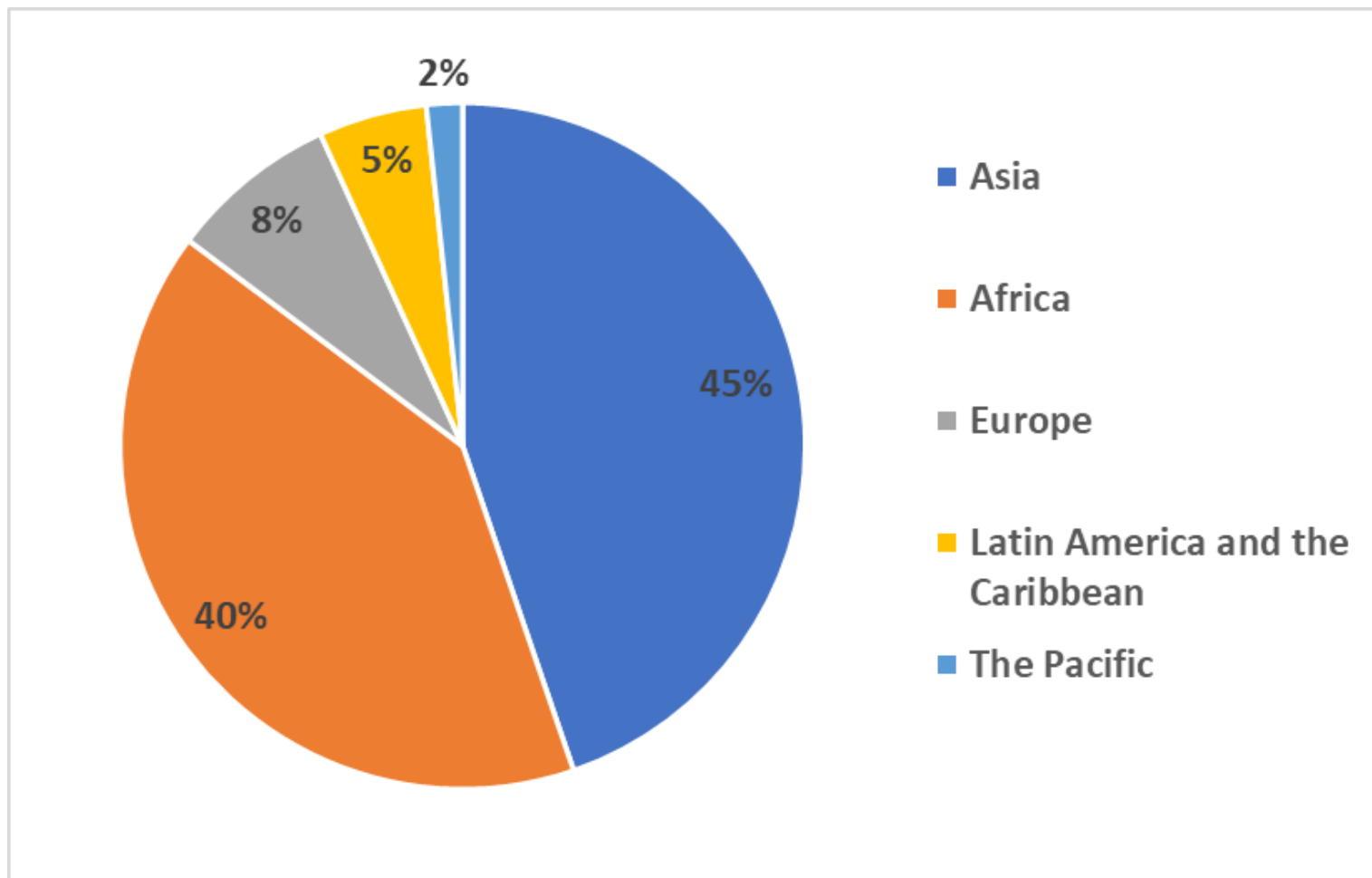
- 2005年から増加し、2009～2013年にかけてピークを迎え、その後減少
- 両者は件数では2009年以降、2014、2015年を除くとほぼ同レベルにある





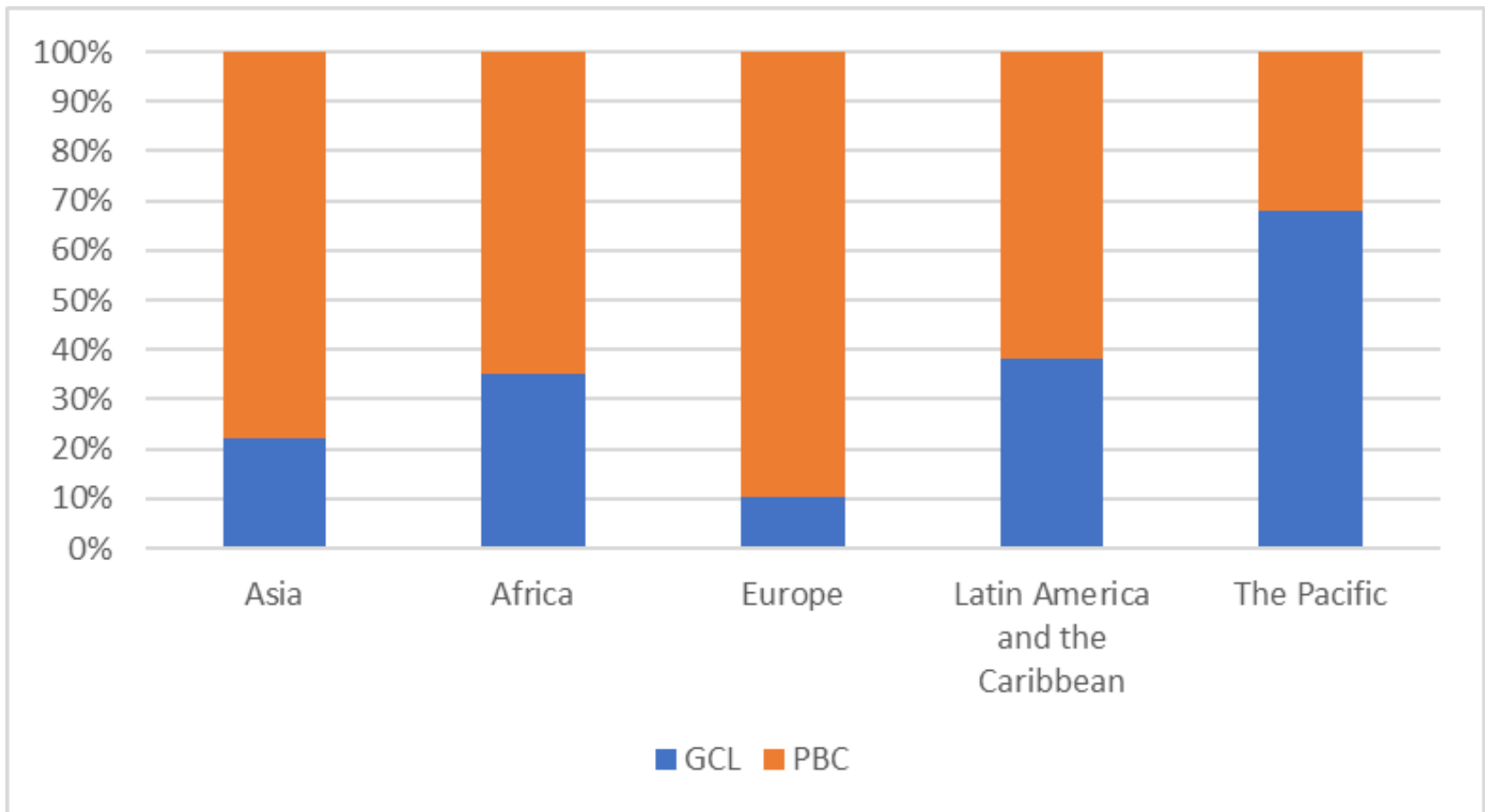
# 地域別GCL・PBC承諾額割合

- 供与国は、アジア22カ国、アフリカ45カ国、ヨーロッパ6カ国、中南米15カ国、大洋州7カ国
- 承諾額全体では、約45%がアジア、約40%がアフリカで、ヨーロッパ約8%、中南米約5%、大洋州約2%と続く



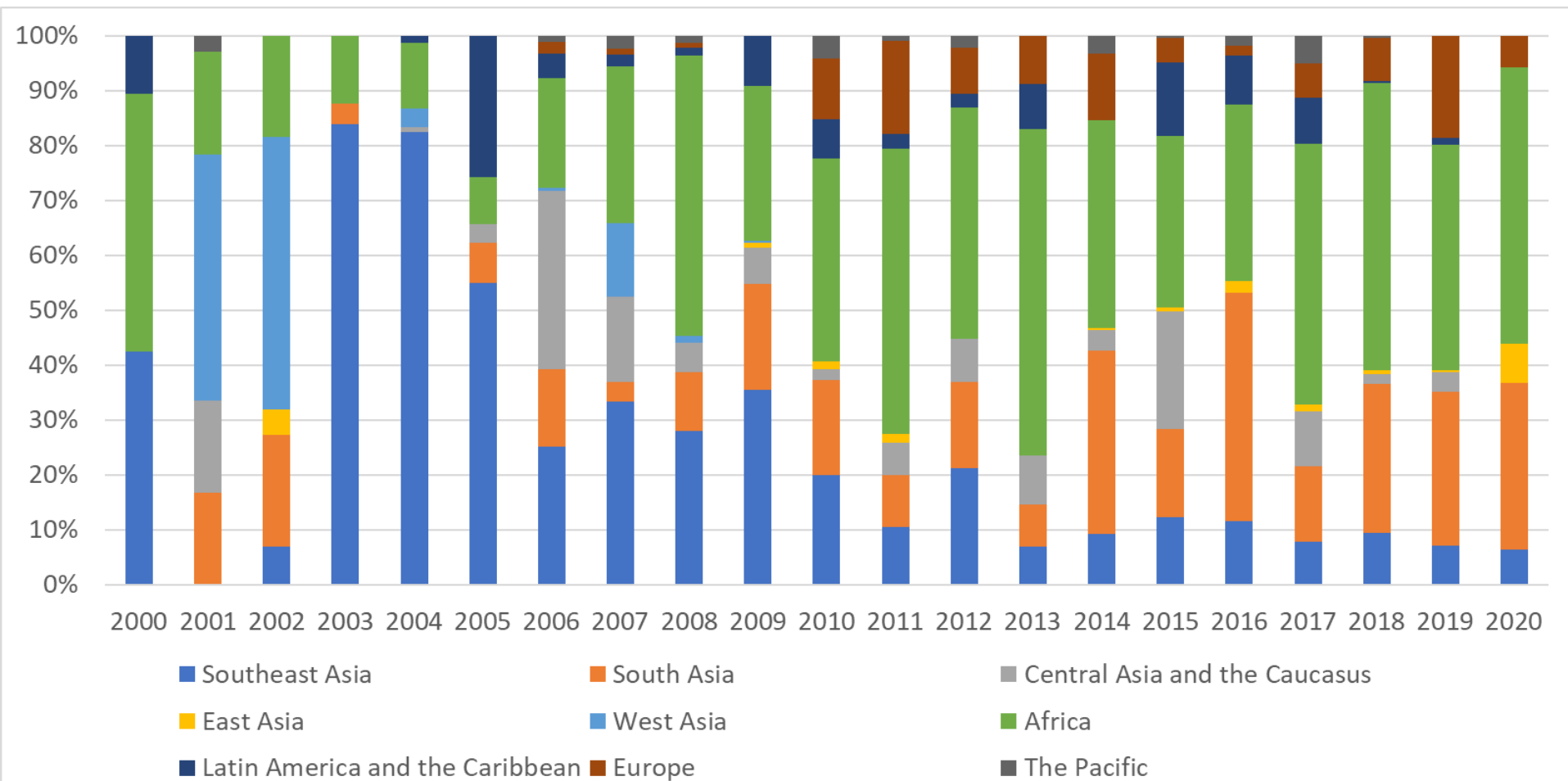
# 地域別のGCLとPBCの承諾額割合

- 大洋州はPBCよりもGCLの割合が大きく、他地域はPBCの割合の方がヨーロッパ、アジア、アフリカ、中南米の順でGCLよりも高い
- 地域によって二つのスキームを使い分けていることがうかがえる



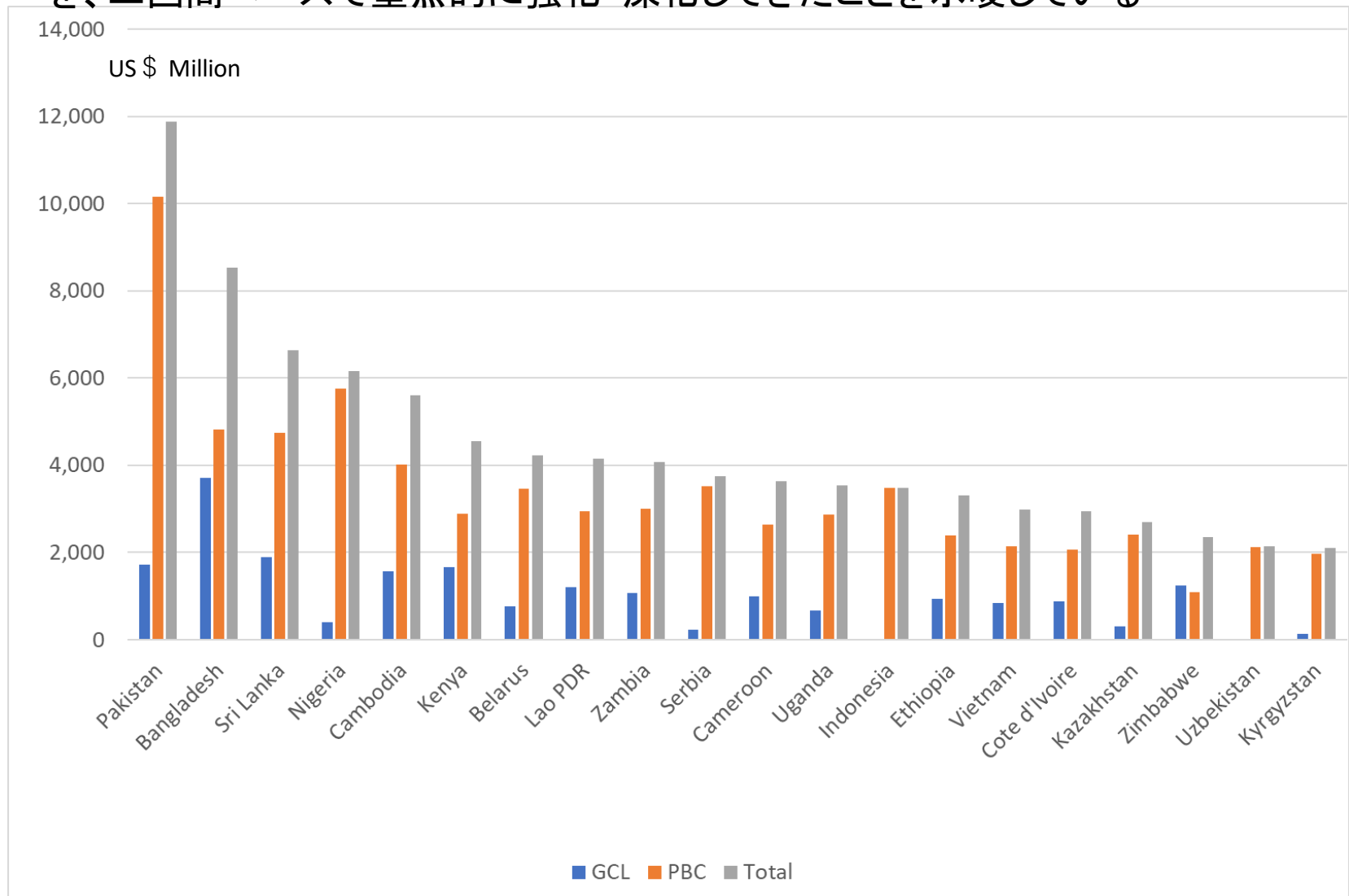
# 地域別GCL・PBC承諾額割合推移

- アジアの中では、東南アジアの割合が減少傾向
- 2014年ころから南アジアの割合が目立つ



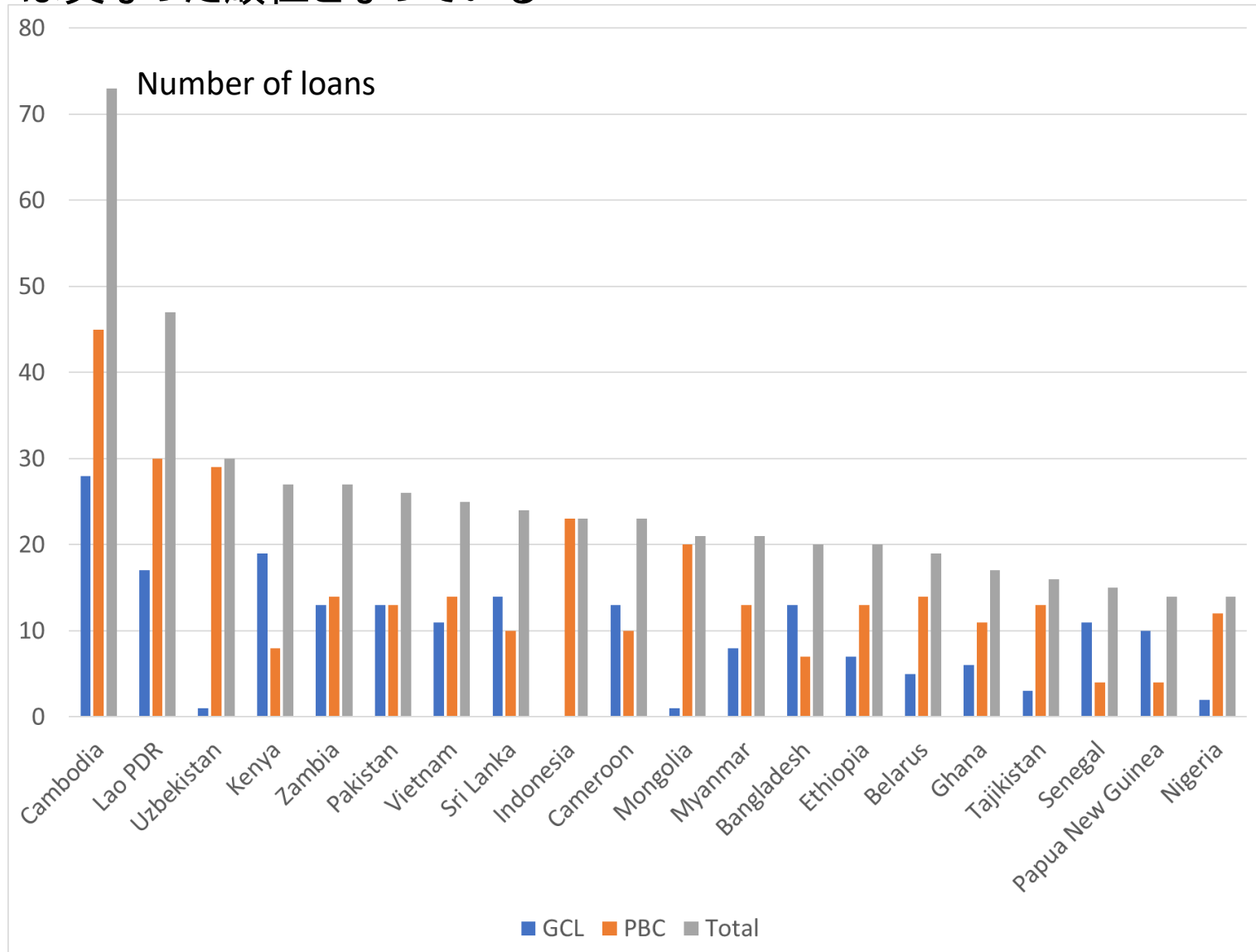
# 国別GCL・PBC承諾額（上位20ヶ国）

- パキスタン、バングラデシュ、スリランカの最上位3カ国が南アジア諸国
- インドの存在により中国との地域協力枠組みが実現しない南アジア諸国との関係を、二国間ベースで重点的に強化・深化してきたことを示唆している



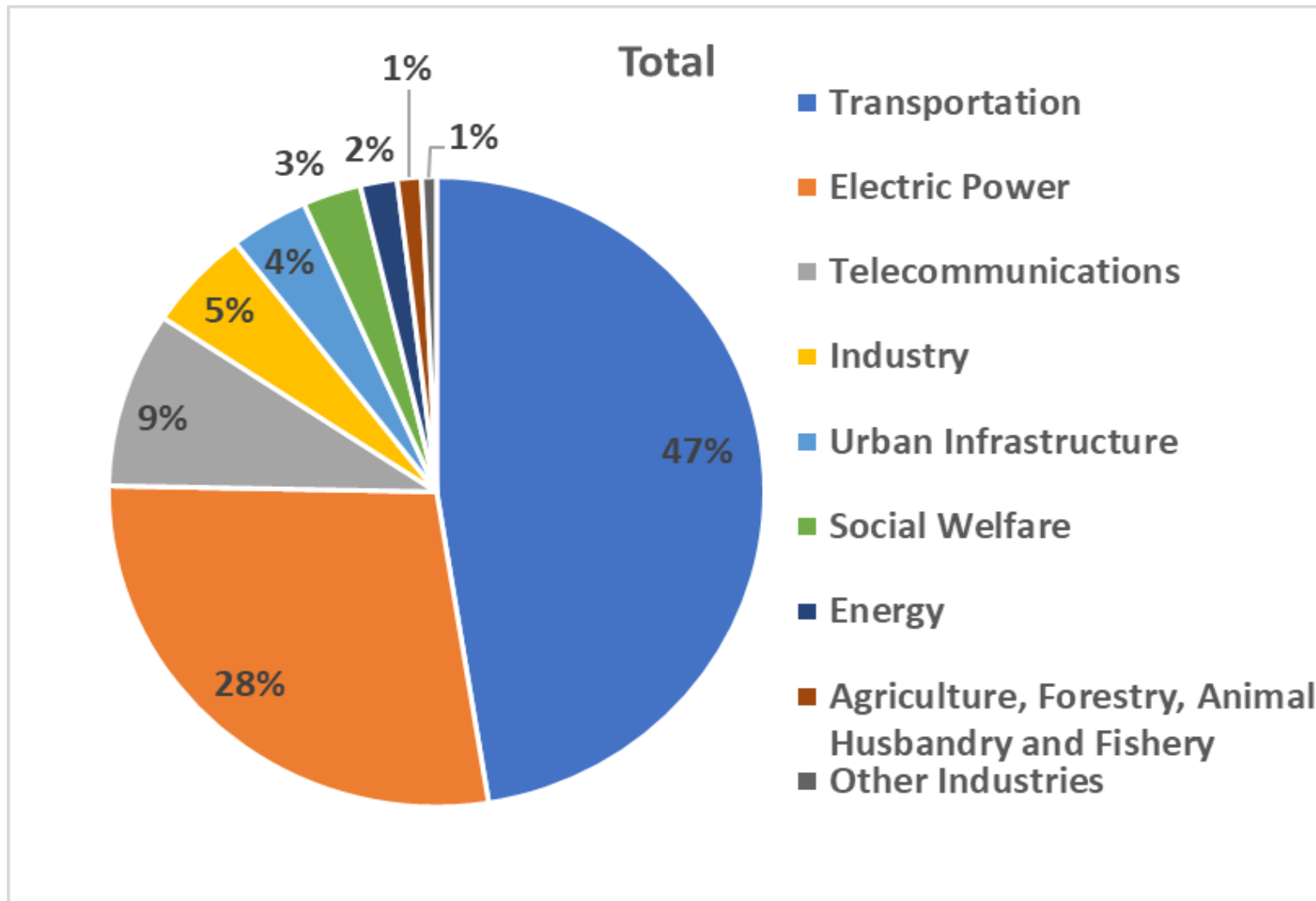
# 国別GCL・PBC承諾件数(上位20ヶ国)

- カンボジア、ラオス、ウズベキスタンが上位3位を占め、国別承諾額とは異なった順位となっている



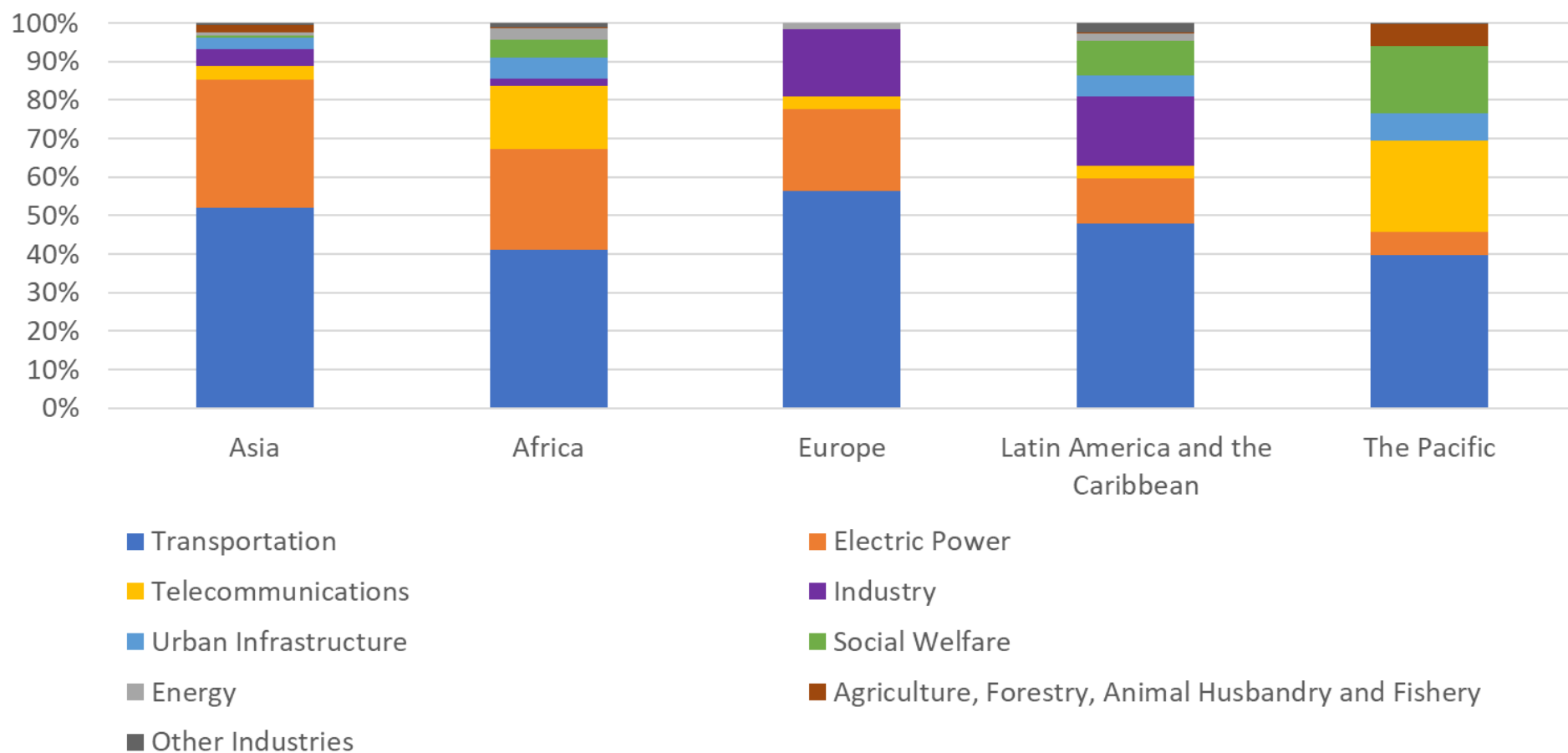
# セクター別GCL・PBC承諾額割合

- 運輸、電力が約47%、28%と突出しており、通信約9%、工業約5%が続く
- 資金需要の高いインフラ整備に借款が供与されている傾向がうかがわれる

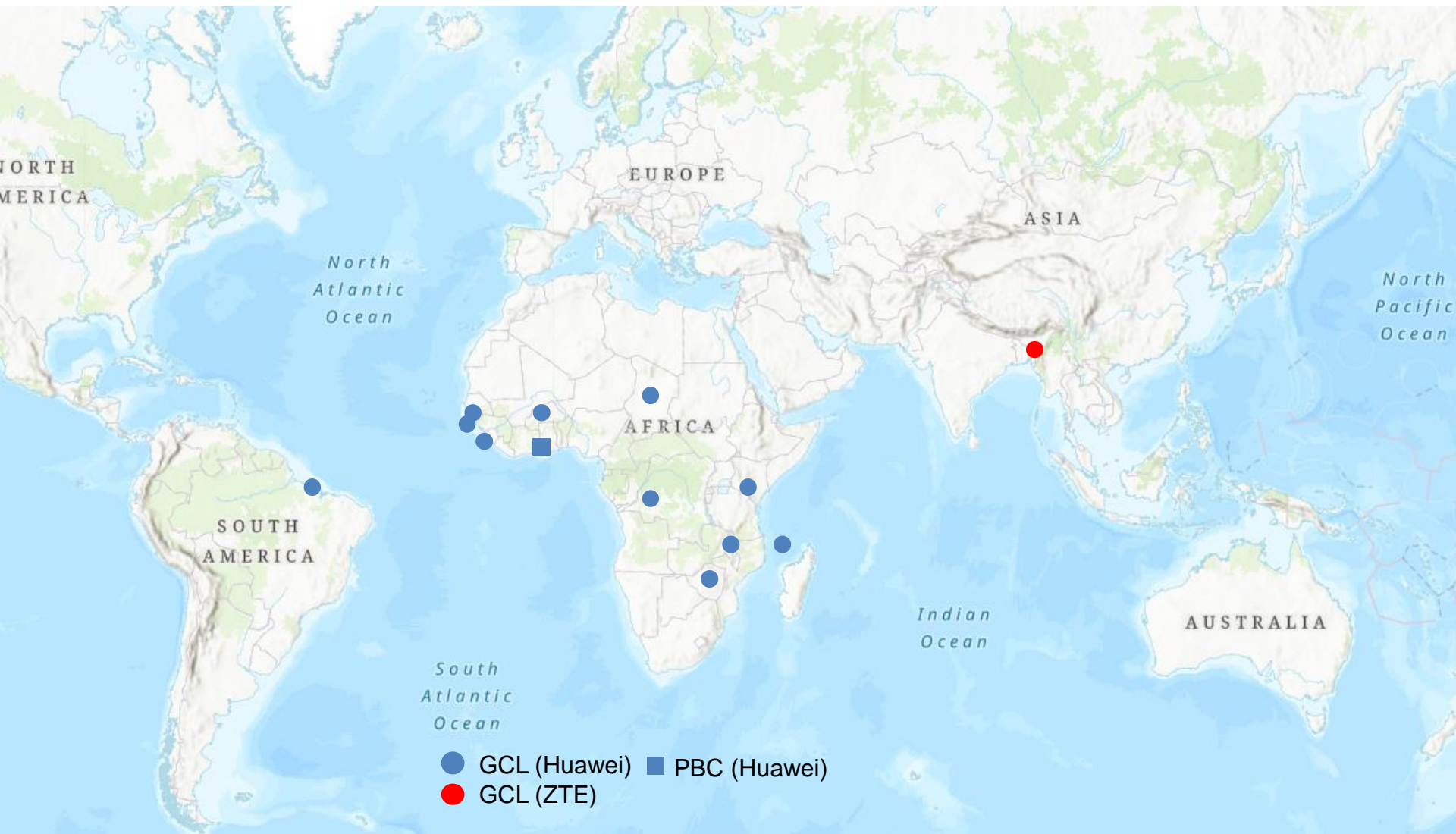


# 地域別セクター別GCL・PBC承諾額割合

- どの地域も運輸セクターの割合が大きく、アジア、アフリカ、ヨーロッパでは次に電力セクターの割合が大きい
- アフリカ、大洋州では通信セクターが目立っており、中国の通信メーカーがデジタル分野で、GCL・PBCを活用しアフリカ、大洋州の市場に参入していることが推察できる



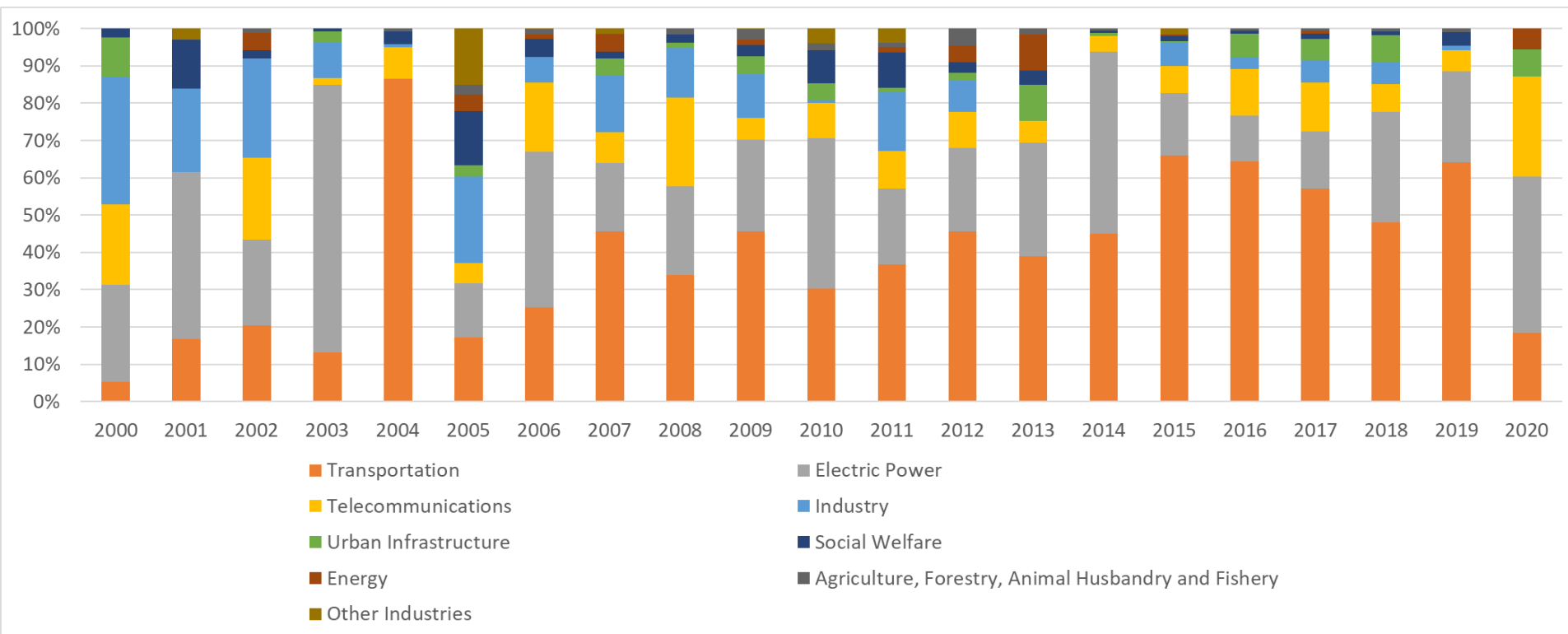
# 通信セクターに対するGCL・PBCの供与実績(2018～20年)





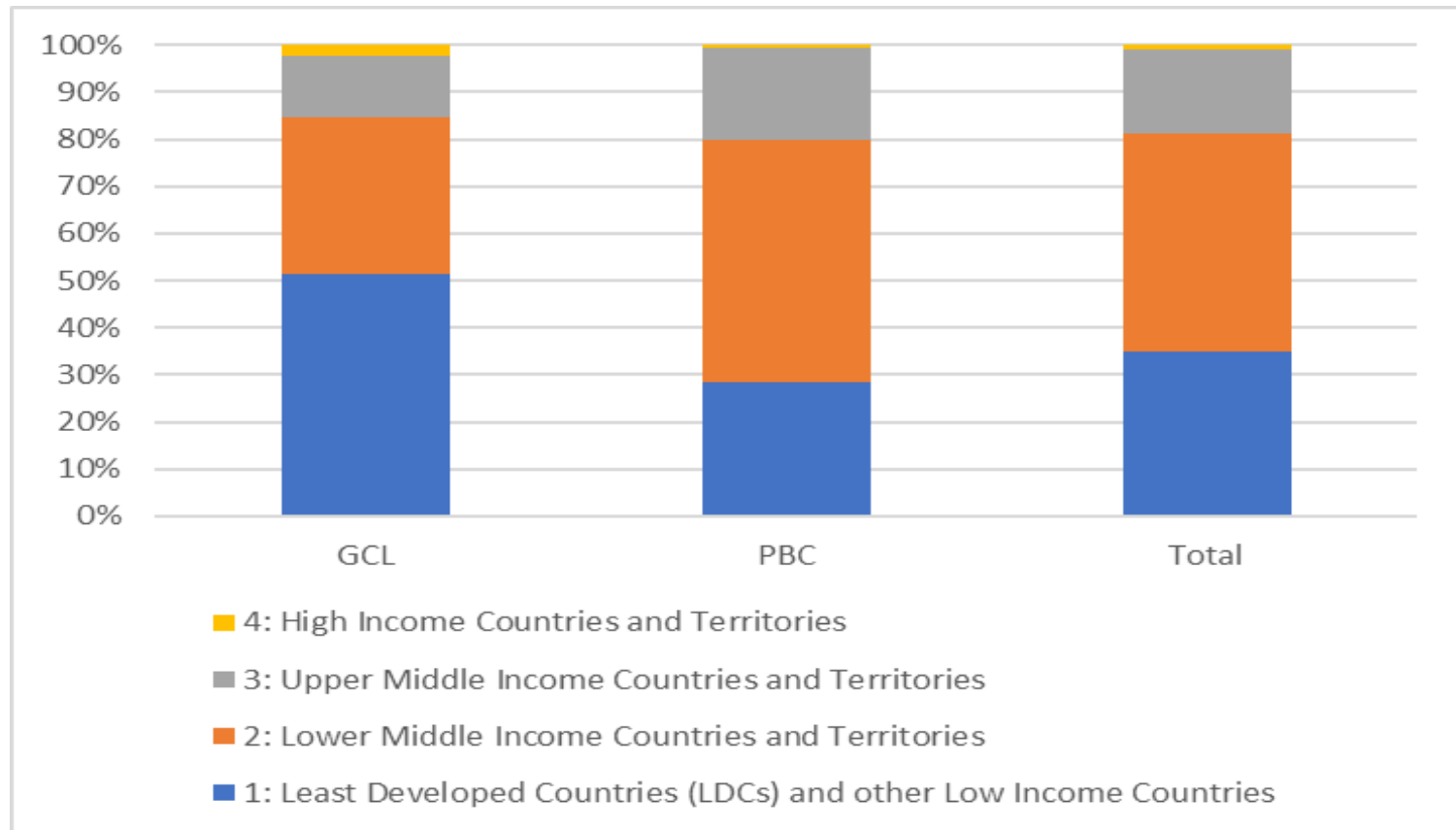
# セクター別GCL・PBC承諾額割合推移

- 運輸セクターが増加傾向にある



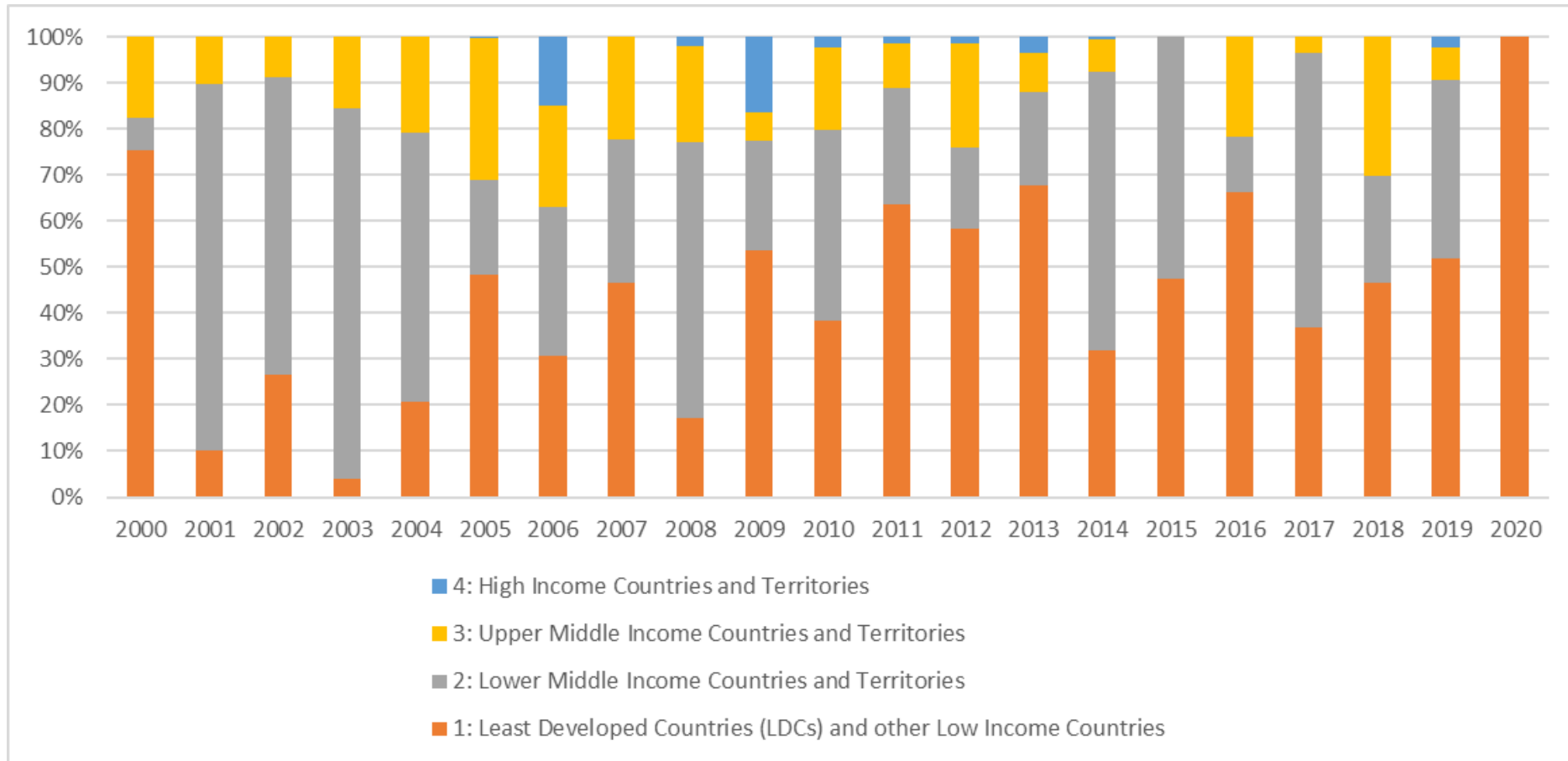
# 所得水準別スキーム別GCL・PBC承諾額割合

- 後発開発途上国(LDC)及びその他低所得国が36カ国、低中所得国25カ国、高中所得国30カ国、高所得国4カ国
- 承諾額全体では、低中所得国向けの割合が51%と最も大きく、LDC及びその他低所得国向けが29%、高中所得国向けは19%
- 対外援助スキームであるGCLのLDC及びその他低所得国向けは51%とPBCと比べると高い



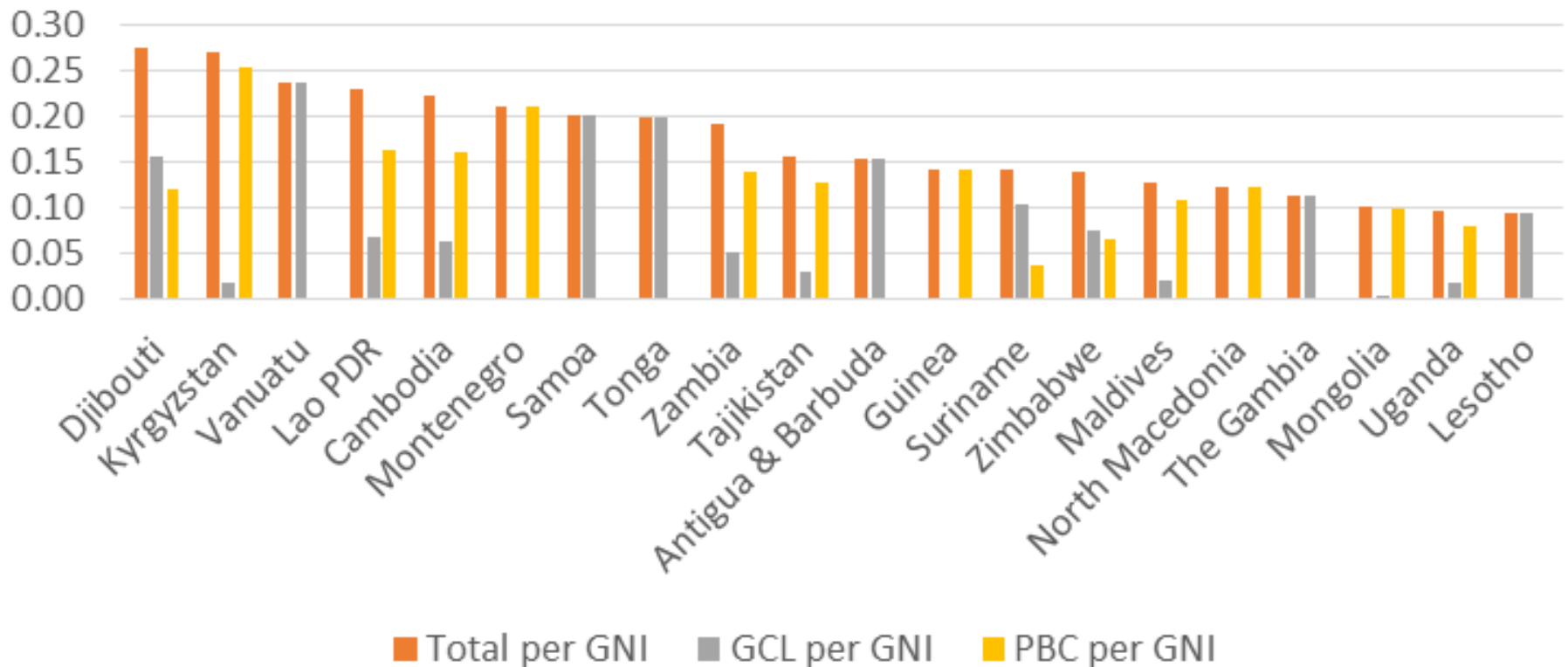
# 所得水準別GCL・PBC承諾額割合推移

- 所得水準別推移については、明確な傾向はみられない



# GCL・PBCのGNIに占める割合が高い国 (上位20ヶ国)

- 20カ国のうち、9カ国(ジブチ、ラオス、サモア、トンガ、ザンビア、タジキスタン、ジンバブエ、モルディブ、ガンビア)が、債務持続性高リスクの国



# 中国輸銀の融資額推移(ネット・ベース)

- 中国輸銀の返済額を差し引いたネットベースの貸付実行額の推移
- GCL・PBCが含まれていると推測される国際協力借款(International cooperation loans)は2018年より急減、2020年、2021年はマイナスに転じる



出所: 各年の中国輸銀年報の貸付残高推移から筆者推計

# GCL・PBC承諾額上位10プロジェクト及びブレンド・ファイナンスプロジェクト

- 上位10位のうち、運輸セクターが5件、電力4件、エネルギー1件
- 大規模プロジェクトの場合、GCL、PBCだけでなく、市場金利ベースのバイヤーズ・クレジット(BC)とのブレンドにより契約金額をカバー
- 無償援助(GRT)や無利子借款(IFL)とブレンドし、より譲許的な条件とするケースもある

US \$ Million

Country	Year	Project	Contractor	Scheme	Amount
Pakistan	2014	Karachi Nuclear Power 2-K3	China National Nuclear Corporation (CNNC)	GCL	427
				PBC	4,001
				BC	2,050
Bangladesh	2018	Padma Bridge Rail Link	China Railway Group Ltd. (CREC)	PBC	2,668
Pakistan	2016	Peshawar Karachi Motorway (PKM) Multan-Sukkur Section (392 km)	China State Construction Engineering Corporation Ltd. (CSCEC)	PBC	1,790
Kenya	2014	Kenya Mombasa Nairobi Standard Gauge Railway	China Communications Construction Company Ltd. (CCCC)	PBC	1,600
				BC	2,004
Bangladesh	2019	Expansion and strengthening of power system network	TBEA Co., Ltd.	GCL	1,403
Nigeria	2017	Nigerian Railway Modernization Phase 2	China Civil Engineering Construction Corporation (CCECC)	PBC	1,267
Pakistan	2015	Lahore Orange Line Metro Train	China Railway Corporation China North Industries Corporation	GCL	193
				PBC	1,235
				BC	203
				Total	1,631
Tanzania	2013	Construct the Mtwara-Dar Es Salaam Gas Pipeline	China Petroleum Technology Development Corporation (CPTDC)	PBC	1,230
Guinea	2018	Souapiti Hydropower 450MW	China Three Gorges Corporation(CTG) China International Water & Electric Corporation (CWE)	PBC	1,175
Pakistan	2010	Chashma Nuclear Power Project C3-C4	China National Nuclear Corporation (CNNC)	PBC	1,000
Nepal	2016	Pokhara Regional International Airport	China CAMC Engineering Co., Ltd. (CAMCE)	GCL	213
				IFL	31
				Total	244
Maldives	2016	China Maldives Friendship Bridge	China Harbour Engineering Company Ltd. (CHEC)	GCL	69
				GRT	102
				Total	171

# まとめと今後の課題(1/2)

## まとめ

- GCL・PBCは、地域枠組みのもとでの資金協力表明などによる**途上国との外交、経済関係強化の手段として機能**
- 「走出去」戦略や「一帯一路」構想に基づく中国企業の途上国インフラ整備市場参入に資金的裏付けを提供
- 地域別では、近年、GCL・PBCをパキスタン、バングラデシュ、スリランカなど**南アジア諸国**に重点的に供与
- セクター別では、**運輸、電力セクター**への重点供与は、途上国側の当該セクターにおけるインフラ整備のニーズの高さを示唆している
- **アフリカや大洋州の通信セクター**に対して、GCL・PBCが活用され、Huaweiをはじめとする通信機器メーカーの通信・デジタル市場進出に寄与
- GCL・PBCの借入国のうち、少なからずの国が**債務問題**に直面
- 中国政府もGCL・PBCの供与に慎重になった結果、**2019年以降承諾額は減少**

# まとめと今後の課題(2/2)

## 課題

- 借入国の債務問題への対応
- GCL・PBCの貸付条件をさらに譲許的にする
- ブレンド・ファイナンスの強化
- 調達条件のアンタイト化



# 参考文献(1/2)

1. Brautigam, D. (2022). China and Zambia: creating a sovereign debt crisis. *International Affairs*, 98(4), 1347–1365.
2. Custer, S., Dreher, A., Elston, T. B., Fuchs, A., Ghose, S., Lin, J., ... & Zhang, S. (2021). *Tracking Chinese Development Finance: An Application of AidData's TUFF 2.0 Methodology*. Williamsburg, VA: AidData at William & Mary.
3. Dreher, A., Fuchs, A., Parks, B., Strange, A., & Tierney, M. J. (2022). *Banking on Beijing: The Aims and Impacts of China's Overseas Development Program*. Cambridge University Press.
4. Export-Import Bank of China. (2017). *Government Concessional Loan & Preferential Buyer's Credit Brochure*. Beijing: Export-Import Bank of China.
5. Kitano, N., and Miyabayashi, Y. (2020a). "A Study on China Eximbank's Infrastructure Finance in Asian Developing Countries." *Proceedings of Infrastructure Planning 62*. CD-ROM. Japan Society of Civil Engineers (JSCE). 土木計画学研究・講演集 Vol.62 (CD-ROM) 土木学会
6. Kitano, N., and Miyabayashi, Y. (2020b), *Estimating China's Foreign Aid: 2019–2020 Preliminary Figures*. JICA Ogata Sadako Research Institute for Peace and Development
7. Malik, A., Parks, B., Russell, B., Lin, J. J., Walsh, K., Solomon, K., ... & Goodman, S. (2021). *Banking on the Belt and Road: Insights from a new global dataset of 13,427 Chinese development projects*. Williamsburg, VA: AidData at William & Mary, 23–36.

## 参考文献(2/2)

8. 大橋英夫(2013)「中国の対外経済協力」下村恭民、大橋 英夫、日本国際問題研究所編『中国の対外援助』日本経済評論社
9. 梶谷懐(2021)「一帯一路構想は新興国に「債務の罠」をもたらすか」廣野美和編著『一帯一路は何をもたらしたのか: 中国問題と投資のジレンマ』71-89 勁草書房
10. 渡辺紫乃(2020)「中国のインフラ・ファイナンス」日本国際問題研究所編『中国の対外政策と諸外国の対中政策』日本国際問題研究所
11. 胡建梅. 黄梅波. (2012). 中国政府对外优惠贷款的现状及其前景. 国际论坛, 14 (1). 49-54,80
12. 商务部国际贸易经济合作研究院国际发展合作研究所(2015).中国优惠贷款研究.日本国际协力机构中国事务所.

# 主なデータソース

1. AidData. Global Chinese Development Finance Dataset, Version 2.0
2. Boston University Global Development Policy (GDP) Center, Chinese Loans to Africa Database (Originated from China-Africa Research Initiative at Johns Hopkins SAIS. Chinese Loans to Africa Database)
3. Boston University GDP Center. China's Overseas Development Finance (CODF) Database
4. CSIS. Reconnecting Asia
5. IJGlobal. Transaction Data
6. Interamerican dialogue: China-Latin America Finance Database
7. Lowy Institute: Chinese Aid in the Pacific
8. SPF China Observer 中国の対外経済支援等データ分析
9. World Bank Group. International Debt Statistics (IDS) based on Debt Reporting System (DRS)

出所: <https://www.aiddata.org/data/aiddatas-global-chinese-development-finance-dataset-version-2-0> <https://www.bu.edu/gdp/chinese-loans-to-africa-database/> <http://www.sais-cari.org/> <https://www.bu.edu/gdp/chinas-overseas-development-finance/> <https://reconasia.csis.org/reconnecting-asia-map/> <https://www.bu.edu/gdp/research/databases/global-china-databases/#China-Latin-America> <https://reconasia.csis.org/> [https://www.thedialogue.org/map\\_list/](https://www.thedialogue.org/map_list/) <https://www.spf.org/spf-china-observer/china-investment/> <https://www.worldbank.org/en/programs/debt-statistics>